

2月22日は猫の日

動物愛護についてみんなで考えよう

町では、飼い主のいない猫による生活環境の被害が発生しないよう、地域みなさんやボランティアの方と協力し、地域猫活動を推進しています。

「主な活動概要」

- 1 **T**rap(トラップ)／捕獲
- 2 **N**euter(ニューター)／不妊去勢手術
- 3 **R**euter(リターン)／元の場所に戻す

3つの作業の頭文字を取った「TNR活動」をおこなうことで繁殖を防止し、地域の猫として一代限りの命を全うさせ、飼い主のいない猫に関わる苦情や殺処分減少に貢献するもので、国（環境省）や都道府県も推進する活動です。

飼い主のいない猫に餌をあげている方や飼い主のいない猫がいることをご存知の方は、産業課くらし環境係までご連絡ください。茨城県や公益財団法人どうぶつ基金が交付する「助成チケット」を利用して、無料で避妊去勢手術をおこないます。

※「助成チケット」で補助の対象とならない処置もあります。



活動協力者

穴戸愛子さん（原宿台在住）

令和5年11月から五霞町でTNR活動をおこなっています。地域みなさんや支援者の協力により、これまでに298匹の外猫の避妊・去勢手術を実施しました。TNR活動については町をとおしてお気軽にご相談ください。※保護依頼は受け付けておりません。

また、地域猫活動には多くの資材が必要になります。毛布類・猫用のごはん・ペットシートなどTNR活動に使用する資材をご提供くださる方は産業課くらし環境係までお持ちください。みなさんのご協力をよろしくお願いします。

